

シリアル伝送ユニットEX600-SEN3/4をご使用のお客様に、EX600-SEN7/8へ置換える際の設定に関する注意事項がございますので、お知らせ致します。

○EDSファイルがex600\_sen7\_8\_v10.edsに変更になります。 ※EDSファイルは「設定ファイル」からダウンロードできます。

**Rockwell Automation社PLCをご使用の場合**

EDSファイルを使用しておらず、Generic Ethernet Moduleで使用されていた場合は、そのままの設定でご使用いただけます。

EDSファイルを使用されていた場合は、EX600-SEN7/8取扱説明書94～96ページを参照し、設定を変更ください。

**オムロン社PLCをご使用の場合**

オムロン社作成のEX600-SEN□接続ガイドを基に、設定を変更ください。参考にオムロン社の接続ガイドダウンロードページのURLを以下に示します。

[https://www.fa.omron.co.jp/guide/connection\\_partner/detail/SBCZ-751.html](https://www.fa.omron.co.jp/guide/connection_partner/detail/SBCZ-751.html)

接続ガイド名称：NJシリーズ EtherNet/IP接続ガイド ソレノイドバルブ編（SIユニット EX600-SEN□）

接続ガイド中のEX600-SEN3/4設定手順と同様に設定いただけます。※EDSファイルはex600\_sen7\_8\_v10.edsをご使用ください。

[上記メーカー以外のPLCをご使用の場合も、設定方法はほぼ共通する内容のため、PLCのマニュアル及び上記を参考に設定願います。]

○診断設定スイッチの設定箇所がSetting1スイッチの「2番目」から「3番目」に変更になります。

Settings1	モード	内容
2		
OFF	0	入力データのみ(出荷時の状態)
ON	1	入力データ+システム診断+ユニット診断

※EX600-SEN3/4取扱説明書抜粋

Settings1		モード	内容
2	3		
ON/OFF	OFF	0	入力データのみ(出荷時の状態)
ON/OFF	ON	1	入力データ+システム診断+ユニット診断

※EX600-SEN7/8取扱説明書抜粋

診断設定スイッチ(Setting1スイッチの2番目)をOFFのまま使用されていた場合は、そのままご使用いただけます。

診断設定スイッチ(Setting1スイッチの2番目)をONで使用されていた場合は、3番目をONに設定ください。

以上